

スタンプでビンゴにチャレンジ!!

応募ハガキ

A	B	C
D	A・B C・D	A
B	C	D

異なる会場(施設)のスタンプを押印してビンゴを完成してください。
「1列ビンゴ」でも応募できます。「2列ビンゴ」はダブルチャンス。
「オールビンゴ」はトリプルチャンスで抽選します。

富士山・富士五湖についてのご意見・ご感想などをお寄せ下さい。

2016~2017 ぐるっと富士山 ビンゴスタンプラリー

2016年7月16日(土)~2017年2月28日(火)

応募要領

- ◎**応募方法** ①スタンプ設置個所の専用ボックスに投函。
②切手を貼って事務局へ郵送。
※ハガキはおひとり様1回1枚のみ有効とさせていただきます。
- ◎**郵送先** 〒403-0017 山梨県富士吉田市新西原5-2-1
日本富士山協会内「富士山ビンゴスタンプラリー」係
- ◎**応募締切** 平成29年3月3日(金)必着
- ◎**当選発表** 平成29年3月17日(金)
※当選者には直接発送を以て発表に代えます。

◎個人情報について
ご記入いただいた個人情報は抽選・発送のために利用します。お送りいただいたはがきは当協会にて一定期間保管のうえ、作業終了後は当協会が責任をもってすみやかに廃棄します。

1列ビンゴでチャレンジ!!

地域の名産品、観光施設お食事券等
各3名様 計24名様

【忍野村】 ①忍野そばセット	【裾野市】 ②すその水ギョーザ
【富士急行様】 ③ハイランドリゾートホテル&スパ バスタランチャペル食事券	【三島市】 ④みしまコロケ &みしまコロケせんべいセット
【小山町】 ⑤金太郎の熊どら	【鳴沢村】 ⑥キャベツワイン2本セット
【富士観光開発様】 ⑦地ビールレストラン シルバンス食事券	【御殿場市】 ⑧御殿場芋焼酎

2列ビンゴでダブルチャンス!!

地域の名産品、観光施設入浴券等
各3名様 計24名様

【長泉町】 ①長泉あしたか牛	【富士吉田市】 ②吉田の味詰め合わせ
【沼津市】 ③沼津の干物セット	【富士宮市】 ④富士宮市特産品詰め合わせ
【富士河口湖町】 ⑤ハーブ館カステラ詰め合わせ	【富士市】 ⑥田子の浦しらす
【山中湖村】 ⑦山中湖ワイン(2本セット)	【(株)時之栖】 ⑧時之栖温泉チケット 賞品はチケットのご送付となります

オールビンゴでトリプルチャンス!!

ホテル平日宿泊券
各ペア1組 計4名様

ホテルペア宿泊券
各ペア1組(平日1泊2食付き)

①御殿場高原ホテルBU
②ホテルマウント富士

いつまでも
富士山を
世界遺産に

2016~2017 山梨静岡 ぐるっと富士山 ビンゴスタンプラリー

2016年7月16日(土)
~2017年2月28日(火)



富士山の魅力を再発見!!
ビンゴスタンプを集めながら
世界遺産「富士山」の構成資産を巡る!!



富士山 世界遺産構成資産



1 富士山城 《山梨県・静岡県》

富士山の世界文化遺産としての価値は、富士山が類まれな「景観」をもとに「信仰」と「芸術」の対象になってきた点であるとされています。この富士山の価値にとって特に重要な地域（標高約1500m以上）を資産範囲としています。その理由は有名な絵画に描かれた範囲が重なり合う部分にあり、信仰の上では神聖性の境界のひとつであった「馬返」以上にあたるからです。この範囲の中には、浅間大神が鎮座するとされる八合目以上や、富士講信者の修行の道であった「御中道」、現在発行されている千円札等に採用された本栖湖からの景観が含まれています。

1-2 大宮・村山口登山道 現富士宮口登山道 《富士宮市》

富士山本宮浅間大社を起点とし、村山浅間神社を経て山頂南側に至る登山道です。12世紀前半から中ごろにかけて末代人の活動をきっかけに登山が開始されたと考えられています。その後、一般人の信仰登山も開始され、その様子は16世紀の作とされる「絹本着色富士曼荼羅園」に描かれています。資産の範囲は現富士宮口登山道の六合目以上です。

1-3 須山口登山道 現御殿場口登山道 《御殿場市》

須山浅間神社を起点とし、山頂南東部に至る登山道です。その起源は明確ではありませんが、古文書では1486年にその存在が確認できます。登山道のいくつかの宗教施設は村山浅間神社（興法寺）の修験者の行場としても使用されました。資産の範囲は、現御殿場口登山道となる標高2,050m以上と信仰の対象であった御殿内周辺です。

1-1 山頂の信仰遺跡群 《山梨県・静岡県》

山頂には、火口壁に沿って神社等の宗教関連施設が分布しています。富士山への信仰登山が開始されると、寺院の造営や仏像等の奉納が行なわれるようになり、山頂部における宗教行為が体系化されていきました。山頂において「ご来光（日の出）」を拝むことや、8つの頂部を巡る「お鉢めぐり（八葉めぐり）」の行為は、現代においても多くの登山者が行なっており、これらを通じて富士山信仰の核心が現代にも確実に受け継がれています。

1-4 須走口登山道 《小山市》

富士浅間神社を起点とし、八合目で吉田口登山道と合流し山頂東部に至る登山道です。その起源は明確ではありませんが、登山道からは1384年の年号が入った熊鷹が出土しています。18世紀後半に入ると、富士講を含めた多くの道者が利用しました。資産の範囲は、五合目以上です。

1-5 吉田口登山道 《富士吉田市・富士河口湖町》

北口本宮富士浅間神社を起点とし、富士山頂を目指す道。14世紀後半には参詣の道者のための宿坊が出現し、大勢の人々が参詣するための設備が整うようになりました。富士講隆盛の礎を築いた食行身縁が、信者の登山本道をこの吉田口と定めたため、富士講の信者が次第に増加した18世紀後半以降は、最も多くの人々によって利用されています。

1-6 北口本宮富士浅間神社 《富士吉田市》

起源は1900年前に遡り、富士山内にありながら噴火の被害を免れてきた由緒ある神社。富士北口登山道（吉田口）の起点であり、富士講の聖地として古くから栄えてきた。古代より富士山の遷拝を示す富士山大鳥居は本造日本最大。富士山開山行事や、毎年8/26.27日に行われる吉田の火祭りでも有名。

1-7 西湖 《富士河口湖町》

富士五湖の真ん中。水深が2番目に深い藍色の湖は、フジマリモの生息地。2010年、約70年ぶりにクニマスが発見されて、大きな話題になりました。西岸には青木ヶ原樹海の原生林が広がり、富士山噴火の歴史を物語る「竜宮洞穴」（富士道者巡礼の霊場）や「富岳風穴」「鳴沢水穴」などの溶岩洞窟が見られ、樹海を歩くガイドツアーも行っています。

1-8 精進湖 《富士河口湖町》

富士五湖の中で、最も小さい湖。1895年、英国人ハリス・チュワート・ホイットフォードは富士山を最も美しく眺められる地を求め、この地に富士五湖最初のホテルを創業しました。日本有数の避暑地「ジャパン・ジョージ」を海外に紹介し、多くの外国人が訪れました。自然観察路からは、青木ヶ原溶岩流の流れ込んだ様を一瞥できます。関東一のヘアピナのメッカです。

1-9 本栖湖 《身延町・富士河口湖町》

富士五湖の中で、最も水深が深く、透明度が高い湖です。北西岸からは、岡田紅陽の写真「湖畔の春」をデッサンした「千円札の富士」が望めます。初日の出のスポットとしても有名です。戦国時代、甲斐と駿河を結ぶ中道在還の中継地として栄え、「七社大明神」など、多くの史跡が残っています。淡水では珍しいスキューバダイビングやヒメマス釣り、キャンプなどが人気です。

4 村山浅間神社 《富士宮市》

平安時代末期に富士山の噴火が衰えたと末代人など山中で修行する人々が現れました。これが発展し、鎌倉時代の終わりには富士山における修験道が成立しました。この中心となったのが村山浅間神社（興法寺）です。江戸時代末までこの修験者たちが大宮・村山口登山道を管理しました。

5 須山浅間神社 《裾野市》

須山口登山道の起点となったのが須山浅間神社です。社伝では日本武尊が創建したとされ、1524年には存在していたことが棟札により確認できます。1707年の宝永噴火により登山道を含め社殿も大きな被害を受けましたが、現在の本殿は1823年に再建されました。

6 富士浅間神社 須走浅間神社 《小山市》

須走口登山道の起点となる神社で、富士講信者が多く立ち寄り、33回を一つの区切りとする登拝回数等の記念碑が約70基残されています。社伝によれば、807年に造営したと伝えられます。宝永噴火（1707年）では大きな被害を受けましたが、1718年に再建され、修理を重ねながら現在に至っています。

7 河口浅間神社 《富士河口湖町》

9世紀後半に起こった噴火を契機に、北麓側に初めて建立された浅間神社であると伝えられています。浅間神社を中心とした河口の池は、富士登拝が大衆化した中世後半から江戸時代まで御師集落として発展を遂げました。現在も富士山と密接に結びついた宗教行事を行っています。

8 富士御室浅間神社 《富士河口湖町》

吉田口登山道二合目の地に9世紀の初めに建立されたという伝承があり、富士山中に最も早く祀られた神社であるとする文献もあります。本殿は1970年代に里宮の地にそのまま移設されましたが、修験や登拝といった様々な富士山信仰の拠点として位置づけられる二合目の本宮（もとみや）と、土地の産土神としての里宮が一体となって機能してきた神社です。

9・10 御師住宅 旧外川家住宅・小佐野家住宅 《富士吉田市》

御師は、夏は道者へ登拝のための宿や食事を提供するなど一切の世話をするときに、日常は富士山信仰の布教活動と祈禱を行うことを業としました。御師屋敷の多くは短冊状をなし、表通りに面して導入路を設け、敷地を流れる水路の奥に住居兼宿坊の建物が建っています。※10小佐野家住宅は非公開（ふじさんミュージアムにおいて模造復原住宅を見ることが出来ます）

11 山中湖 《山中湖村》

富士五湖の中で、最も大きく、標高全国3位の高原の湖。夏は避暑地として、東岸はテニスを楽しむ若者で賑わい、南岸は旭日丘を中心に文学館や美術館が多く点在しています。1956年、富士五湖で最初に発見されたマリモは、マリモ分布の南限とされています。オオハクチョウが越冬する「白鳥の湖やダイヤモンド富士」の聖地としても知られています。

12 河口湖 《富士河口湖町》

多くの芸術作品とゆかりが深い景勝地です。湖面に映える富士山は「逆さ富士」と呼ばれ、名所として有名です。特に本栖湖と富士山を写した写真は、紙幣の図柄として複数回使用されました。富士山周辺の8つの湖沼を巡って修行する内八海廻りが多くの富士講信者によって行われましたが、いつの時代も変わらず巡礼の対象として数えられたのが富士五湖です。

13~20 忍野八海 《忍野村》

富士山の伏流水による八つの湧水地で、富士山信仰に関わる遷拝地として八海それぞれに八竜王を祀っています。富士登山を目指す道者たちはこの水で穢れを戴きました。長谷川角行が行った富士八海修行になぞらえ「富士山根元八瀬」と題された古跡の霊場と伝えられ、1843年に富士講信者によって再興されたとされています。

21 船津胎内樹型 《富士河口湖町》



22 吉田胎内樹型 《富士吉田市》



1617年に長谷川角行が富士登拝した際、北麓に洞穴（船津胎内樹型指定範囲内に点在する小規模な溶岩樹型のひとつと考えられる）を発見し、浅間大神を祀りました。富士講信者によって、1673年には現在の船津胎内樹型が発見され、1892年には新たな「お胎内」として吉田胎内樹型が整備されました。洞内には木花開耶姫命（このはななくやひめのみこと）が祀られています。※22吉田胎内樹型の内部は一般公開されていません。

23 人穴富士講遺跡 《富士宮市》

「浅間大菩薩（富士山の神の湧水地の一つ）の御在所」と伝えられた溶岩洞窟の人穴は、富士講の開祖とされる長谷川角行が16~17世紀に修行し、入定したと伝えられる聖地です。境内には、信者たちが建立した角行や先達等の供養碑や顕彰碑、登拝記念碑が約230基残されています。

24 白糸ノ滝 《富士宮市》

富士山の湧水が約150mにわたって噴出している白糸ノ滝は、15~16世紀、富士講開祖の長谷川角行が修行を行った地とされ、富士講を中心とした人々の巡礼・修行の場となりました。また、景勝地としても古くから有名で、和歌・絵画の題材にもなっています。

25 三保松原 《静岡市》

三保松原は、「万葉集」以降多くの和歌の題材となり、謡曲「羽衣」の舞台にもなりました。また、15~16世紀以降は三保松原を事前に配した構図が富士山画の典型となりました。それらの絵画をはじめ多くの芸術作品を通じて三保松原は富士山を望む景勝地として広く知られています。

4 0 3 0 0 1 7

お手数ですが
52円切手を
お貼りください

山梨県富士吉田市新西原5-2-1
日本富士山協会「富士山ピンゴスタンプラリー」係

ご住所 〒		
TEL		
お名前(フリガナ)	年齢	性別 男・女

スタンプラリーにご参加いただきましてありがとうございます。
今後の参考にするため、下記のアンケートにご協力くださいようお願い申し上げます。

- 1.ピンゴスタンプラリーを何で知りましたか?
 このパンフレット 駅などのポスター インターネット 新聞 雑誌 その他()
- 2.今回のピンゴスタンプラリーは、どのような交通手段で回りましたか?
 自家用車 電車/路線バス タクシー レンタカー バイク/自転車 観光バス 徒歩中心 その他()
- 3.今回のご旅行の目的は何ですか?
 世界遺産となった富士山に来たかった 特に行ってみた構成資産があった このスタンプラリー 行ってみたいイベントがあった 毎年、富士山に来ている その他()
- 4.富士山エリアでとくに「お気に入りの場所」はどこですか?
 1列ピンゴ賞() 2列ピンゴ賞() オールピンゴ賞()
- 5.希望の商品はどれですか? 番号をご記入ください。
 1列ピンゴ賞() 2列ピンゴ賞() オールピンゴ賞()

2016~2017 富士山

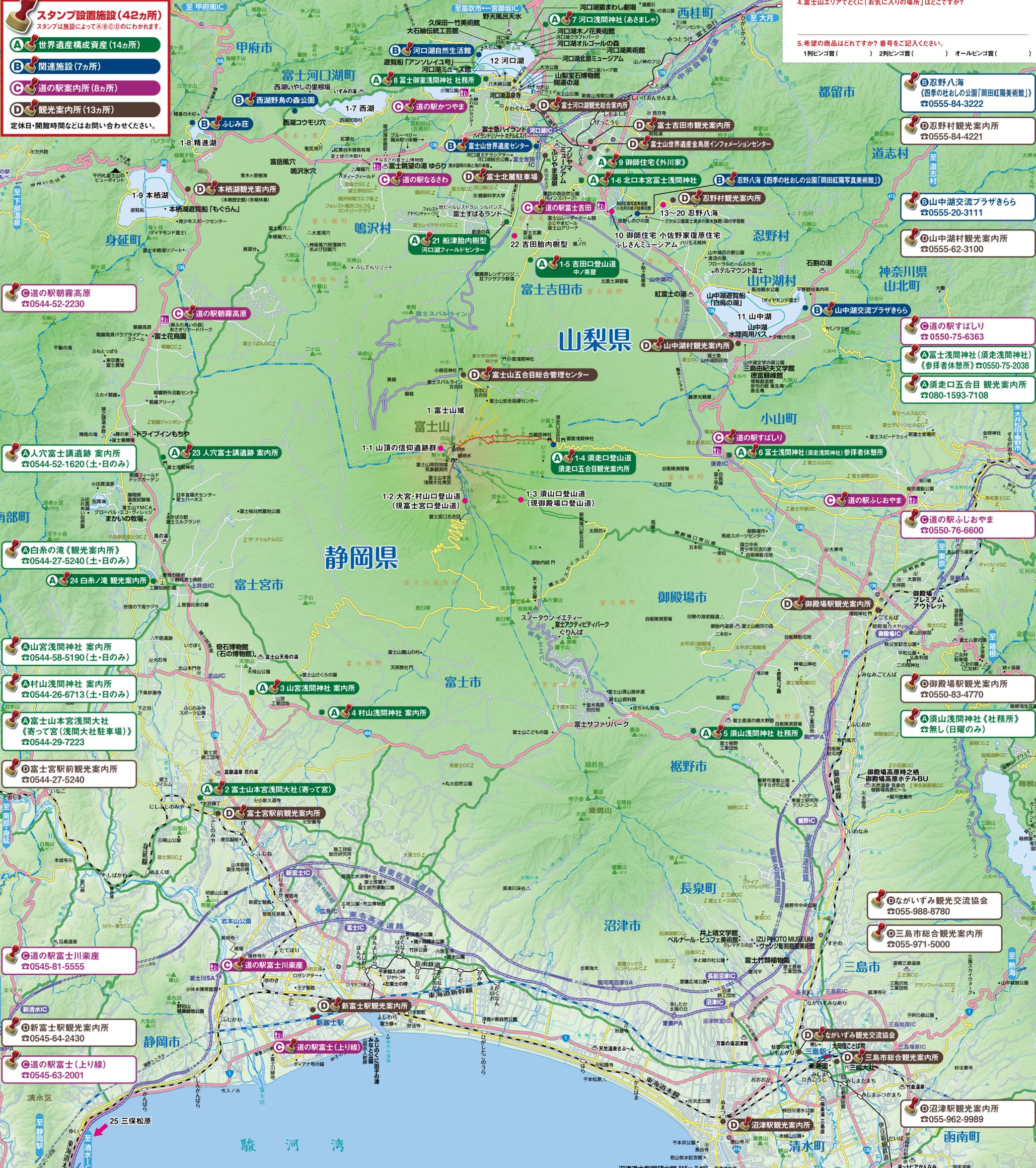
2016年7月16日(日)~2017年2月28日(日)

富士山の魅力を再発見!!
ピンゴスタンプを集めながら
世界遺産「富士山」の構成資産を巡る!!

ピンゴスタンプラリー

- ③ 西湖野鳥の森公園 ☎0555-82-2160
- ④ 河口湖自然生活館 ☎0555-76-8230
- ⑤ ふじみ荘 ☎0555-87-2025
- ⑥ 本栖湖観光案内所 ☎0555-87-2518
- ⑦ 道の駅なるさわ ☎0555-85-3900
- ⑧ 富士北麓駐車場観光案内所 ☎0555-72-9900 (12月1日以降閉鎖)
- ⑨ 富士吉田市観光案内所 ☎0555-22-7000
- ⑩ 富士山世界遺産センター ☎0555-72-0259
- ⑪ 道の駅富士吉田 ☎0555-21-1225
- ⑫ 吉田口登山道 中ノ茶屋 ☎090-4614-0223 (秋季木曜定休、冬季閉鎖)
- ⑬ 富士山世界遺産金鳥居インフォメーションセンター ☎0555-24-8660
- ⑭ 御師住宅(旧外川家) ☎0555-22-1101
- ⑮ 本栖湖観光案内所 ☎0555-87-2518
- ⑯ 道の駅かつやま ☎0555-72-5633
- ⑰ 富士河口湖観光総合案内所 ☎0555-72-6700
- ⑱ 富士山五合目総合管理センター ☎0555-72-1477 (夏季のみ営業)
- ⑲ 北口本宮富士浅間神社 ☎0555-22-0221

- スタンプ設置施設(42カ所)**
 スタンプは施設によってA・B・C・Dの4種類に分かれます。
- A 世界遺産構成資産(14カ所)
 - B 関連施設(7カ所)
 - C 道の駅案内所(8カ所)
 - D 観光案内所(13カ所)
- 定休日・開館時間などはお問い合わせください。



⑧ 忍野八海 (四季の杜おしの公園「岡田紅陽美術館」)
 ☎0555-84-3222

⑨ 忍野村観光案内所
 ☎0555-84-4221

⑩ 山中湖交流プラザきらら
 ☎0555-20-3111

⑪ 山中湖村観光案内所
 ☎0555-62-3100

⑫ 道の駅すばり
 ☎0550-75-6363

⑬ 富士浅間神社(須走浅間神社)
 (参拝者休憩所) ☎0550-75-2038

⑭ 須走口五合目 観光案内所
 ☎080-1593-7108

⑮ 道の駅ふじおやま
 ☎0550-76-6600

⑯ 御殿場観光案内所
 ☎0550-83-4770

⑰ 須山浅間神社(社務所)
 ☎無し(日曜のみ)

⑱ ながいずみ観光交流協会
 ☎055-988-8780

⑲ 三島市総合観光案内所
 ☎055-971-5000

⑳ 沼津駅観光案内所
 ☎055-962-9989